

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オルオルネクストかべ			
○保護者評価実施期間	2025年 11月25日		～	2026年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2025年 11月25日		～	2026年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団活動・集団行動を身に着けるための支援	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外活動では毎回10分間の集団遊びを取り入れています。(例：鬼ごっこ・大縄跳び・ドッチボール・だるまさんが転んだ等) ・室内活動ではレクリエーション実施し、集団活動の練習をしています。 ・イベント時での活動・行動はグループ活動を実施しています。 ・ルールを視覚化し、集団で行動しやすいよう配慮しています。 ・児童の役割り分担を行い、自分達で行動する意識に働きかけています。(リーダー・サブリーダー・タイマー係・司会進行等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動ごとに「ねらい」を設定し、活動前に児童と共有することで児童へ意識を持った行動を働きかけています。 ・学年の違う児童同士での組み合わせで社会性を広げます。 ・役割り活動の強化により、責任を任せる機会を増やし、自信や自発性に繋がっています。 ・協力型活動としてチームプレイの取り組みを強化し、他社意識、協力することを学びます。 ・振り返りを通しての認知への強化をはかります。
2	多様なプログラム活動を実施	<p>「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域に合わせた多様なプログラム活動を実施</p> <p>(月)アナログゲーム (火)学童交流 (水)立体アート (木)運動 (金)アナログゲーム (土)イベント活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いや身支度、おやつ準備、時間管理などの生活リズムを通しての基礎習慣が身に着くよう働きかけています。 ・活動を通して個々の課題に合わせた取り組みを行い発達へ働きかけています。 ・振り返りを通しての考える力を育み、解決していく力を身に着けます。
3	インクルージョン活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・学童児童との週1回の交流会(アナログゲーム・レクリエーション・室内遊び・自由工作等) ・地域の方とのイベント交流(お店へのハロウィン練り歩き・デイサービス交流・職場体験など) ・他事業所との合同イベント(運動会・動物園・ポーリング大会など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の清掃活動など積極的に参加し、地域社会への参加、地域との繋がる意識を持てるよう働きかけています。 ・公園での地域の方との遊びを積極的に取り入れ、地域のお子様との交流を深めています。 ・アート展などを開催し、地域への発信をしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練室内の狭さ	<ul style="list-style-type: none"> ・必要最低限の広さしかないため、プログラム活動のスペース確保が難しい ・訓練室がワンフロアしかないため、パーテーションでの活動区別が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数に分けたグループでの活動を実施 ・構造化をしながら活動エリアを分けている
2	男性職員不足	<ul style="list-style-type: none"> ・男性職員が少ないため、男子児童の着替え見守り等の支援が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・男性職員の雇用 ・高学年男児に見守り支援の協力依頼をしています
3	キャンセル待ち児童の多さ	<ul style="list-style-type: none"> ・固定利用児童ではない児童に関しては、空き状況がないため事業所を利用することが少なく、支援に繋がりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様へキャンセルに関しては早めに事業所へ連絡をしていただくよう働きかけをおこなっています。できるだけキャンセル待ちの児童が週1回は利用できるよう調整を行っています。